

海外安全対策情報（令和6年度第4四半期）

1 社会・治安情勢

ロサンゼルス市における2025年1月1日から4月12日までの犯罪発生件数は、前年同期と比較して約20%減少しており、全体的な治安情勢は改善傾向にある。特に殺人事件は約23%減少し、ギャング関連の事件も50%以上の大幅な減少が確認されている。

一方で、以下のような犯罪には引き続き注意が必要である。

(1) 住宅侵入窃盗

高級住宅街を中心に、住人が在宅中でも侵入されるケースが報告されている。特に、豪邸や高級マンションなどで住宅の防犯対策が不十分な場合、被害に遭う可能性が高い。また、セキュリティカメラの設置や警報装置の導入は、犯罪抑止に有効とされている。

(2) 車両関連犯罪

特定車種（Kia、Hyundai、Chevroletなど）の盗難が依然として多く報告されている。特にソーシャルメディア上で共有された盗難手口の影響により、簡易な方法で車両が狙われる傾向がある。また、Eバイクや電動スクーターの盗難も増加しており、特に大学周辺や公共施設の駐輪場での被害が目立つ。施錠方法の強化やGPS追跡装置の活用が推奨される。

(3) 駐車場などでの詐欺

QRコードを利用した偽の駐車料金請求が確認されている。利用者が誤って偽のQRコードにアクセスし、支払いを行ってしまう手口である。駐車場を利用する際は、公式の案内に従って支払うよう注意が必要である。

(4) 帰宅時の尾行強盗（Follow-home robbery）

ショッピングモールや高級ブティックから帰宅する際、自宅付近で襲われる事件が発生している。高額商品を購入した後や高級車を運転している場合には特に狙われやすいため、周囲の車両や人物に注意を払い、状況に応じて警察への通報も検討すべきである。

(5) デートレイプドラッグの使用

近年、マッチングアプリ等を利用して知り合った人とのトラブルや、バー等におけるデートレイプドラッグによる性的被害が増加している。アプリを通じて知り合った人物と会う場合には、事前にSNSなどで相手の情報を収集し、会う場所は人目の多い公共の場を選定することが望ましい。また、バー等では飲み物から目を離さないようにし、席を立つ際には友人に見てもらうなどの注意が必要である。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

2025年1月1日から3月31日までの期間における、ロサンゼルス市内および周辺地域（南カリフォルニア、アリゾナ州など）の犯罪の傾向に関する統計に基づく更新情報は以下のとおりである。

(1) 強盗・窃盗事件

ロサンゼルス市内において、強盗・窃盗の件数は依然として高い水準を維持している。特に観光地や繁華街では、旅行者を狙ったスリ、車上荒らし、置き引きなどが多発している。アリゾナ州フェニックス周辺でも住宅侵入窃盗の報告が相次いでおり、窓やドアの施錠確認を徹底することが求められる。

(2) 地域ごとの犯罪発生状況

スキッドロウ、サウスロサンゼルス、コンプトン、イングルウッドなどの地域では、暴力犯罪や薬物関連事件が多発しており、昼夜を問わず慎重な行動が求められる。また、これらの地域では現地治安当局による重点的なパトロールが継続されている。

(3) 公共交通機関の利用時の注意

地下鉄・メトロや市内バスなど公共交通機関の利用中に発生する盗難や痴漢被害が報告されている。特に早朝や深夜の時間帯に注意が必要であり、周囲の乗客の様子に警戒しながら乗車することが望ましい。車内では居眠りすることなく、バッグなどの持ち物は常に体の前で持つなどの対策が有効である。

3 日本人被害事案

(1) 車上荒らし及び置き引き

観光地やショッピングエリアでの車上荒らしや置き引きの被害が多発している。とくにレンタカーが狙われやすく、カーナビ、バッグ、スーツケースなどが盗まれるケースが目立っている。車を離れる際は、旅券や財布等の貴重品は絶対に車内に放置せず、また外から見える場所に物を置かないように注意する。

(2) 電話・オンライン詐欺

当地治安機関や行政機関、在外公館、実在する企業等を装い、電話、メール、テキスト及びオンライン（SNS やアプリ）を利用してソーシャルセキュリティナンバー、運転免許番号、銀行情報等の個人情報を窃取しようとする事例や、振り込め詐欺による高額被害（数十万ドル）が複数報告されている（7参考情報（4）参照）。被害を予防するためには安易に個人情報を教えないことが重要であり、相手方とのやりとりには不審な点がある場合には、相手との会話を一度打ち切った上で、知人への相談や、インターネット等で同種事例がないか等を検索し、情報収集することが有効である。また、万が一、犯罪被害に遭った場合には、被害を最小限にとどめ、再発防止策を徹底する必要があるため、警察等に被害を申告することが重要である。

4 特異な事件・事故

ガソリンスタンドでの車両盗難

給油中のためドライバーが車両から離れた隙に、車両を盗まれる事件が発生している。給油中であってもエンジンを切り、施錠を確実にを行う必要がある。

5 誘拐・脅迫事件発生情報

邦人を対象とした事案の情報には接していない。

6 日本企業の安全に関わる諸問題

邦人を対象とした事案の情報には接していない。

7 参考情報

- (1) 当地犯罪発生状況マップ <https://www.crimemapping.com/>
- (2) 外務省「海外安全ホームページ」 <https://www.anzen.mofa.go.jp/>
(スマートフォン版) <https://www.anzen.mofa.go.jp/sp/index.html>
(モバイル版) <http://www.anzen.mofa.go.jp/m/mbtop.html>
- (3) 安全の手引き(2024年8月改訂版)
https://www.la.us.emb-japan.go.jp/pdf/Anzen_Tebiki_2023MayUpdates.pdf
- (4) 領事館職員を装った電話詐欺
<https://www.la.us.emb-japan.go.jp/pdf/Warning-FakePhoneCalls.pdf>